



教育目標

- 自ら探求的に学ぶ生徒
- 礼儀正しく、節度ある生活をする生徒
- 健康で、安全な生活をする生徒
- ◇ 自分に自信を持ち、行動できる生徒（今年度重点目標）



授業力UPに向けての取組

～互見授業を通して～

生徒の学力向上には、教師の授業力を高めることが不可欠です。現在先生方が他の先生の授業を参観して、良い点を学んだり、改善点を話し合ったりする研究（互見）授業を行っています。今年度は研究のテーマとして「**自ら意欲的に学ぶ少人数指導の工夫**」を掲げ、ICT機器を活用しながら教科の壁を越えた有効な手立てを探っています。

本日は9日に行われた**美術**の授業と12日に行われた**英語**の授業を紹介します。

3年美術の授業では、中学3年間の集大成ともいえるべき“篆刻”を学習しています。自分が表現したいイメージを構想し、それを印面や持ち手に反映させるといっても難しい内容です。本時は持ち手のデザインを考えるためにiPadで画像を検索したり、平面の画像を紙粘土で立体的に模造したりする授業でした。物づくりが好きで得意としている生徒たちは、皆真剣な表情で製作に取り組んでいました。完成が楽しみです。



3年英語の授業では、東京2020オリンピックに向けて、電車の乗り換えについて英語で受け答えをする言い回しを学習しました。この授業でもiPadを用い、乗り換え案内の画面を見て、〇〇駅までの行き方を何度も繰り返し発声しながら練習しました。最初は戸惑った様子で声も小さかったのですが、パターン練習を繰り返すうちに自信を持って発音することができるようになりました。このような場面ですら受け答えできたらうれしいですね。

12日（月）の放課後には、これら2つの授業について先生方の研修会を開きました。とても充実した話し合いとなり、これから生徒の学力向上に向けて授業の中で工夫していく点を確認することができました。今後もこのような取組を継続していきたいと考えています。

御礼

昨日はお忙しい中、三者相談にお出でいただきありがとうございました。今後の学校生活の充実に向けて、実のある話し合いができましたことに感謝申し上げます。